

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS



# 議会だより

第152号

題字は岸信介先生書 2022年(令和4年)1月21日



2022年1月1日 (7時33分) 初日の出

12月定例会・新年のぞあいさつ	2P
11月臨時会	4P
8人の議員が町政を問う	5P
研修報告	13P
議会だより151号を読んでの感想	14P
リレー随筆・議会掲示板	15P

●写真は公募の中から選びました  
撮影者：清神 清さん(西田布施)  
<コメント>  
長靴を履いて、田布施川の  
中州からさくら橋をバックに  
日の出を撮りました。



▲携帯で簡単に議会の  
ホームページに  
アクセスできます

12月定例会

子育て世帯臨時特別給付金

1億900万円

(一括現金支給を検討中)

公営住宅等整備工事(城南住宅)

2億2000万円減



本会議 (12月9日)

令和3年12月定例会は12月7日から9日間の日程で開かれました。本定例会では、町長提出議案の専決処分1件、補正予算4件、条例2件及びその他1件並びに陳情1件の合計9件を審議・審査しました。また、初日の本会議では、8人の議員が一般質問に登壇しました。

町長提出議案

専決処分

令和3年度補正予算

●一般会計(第7号)  
1億1160万円を増額し、総額を69億1053万円とするものです。

〈主な歳入〉  
国庫支出金

1億1160万円増

〈主な歳出〉

子育て世帯臨時特別給付金  
1億900万円

システム改修委託料  
173万円

Q 18歳以下への10万円給付は、半分をクーポンで支給しなくても、全て現金でも可能という報道が出ているが、本町はどうするのか。

A 現金でもクーポンでも、国庫100%の自治事務での補助事業のため、国が定めたルール以外で行うと、補助対象にならない可能性がある。国が新しい考え方を示すという報道もあるため、

自身をきちんととらえて、現金支給できる方法はないかを見極めたい。今後、国が出す通知を注視していきたい。

【全員賛成】

令和3年度補正予算

●一般会計(第8号)

1億778万円を減額し、総額を68億275万円とするものです。

〈主な歳入〉

国庫支出金 6584万円減  
県支出金 1441万円増  
繰入金 700万円減  
町債 5050万円減

〈主な歳出〉

新型コロナウイルス地域支援対策費  
がんばれたぶせ!地元事業者経営維持給付金  
1500万円減

社会福祉総務費  
療養給付費前年度精算負担金(広域連合)  
1491万円増  
身体障害者福祉費  
共同生活援助700万円増

就労移行支援 500万円増

就労継続支援B型 800万円増

児童発達支援 150万円増

放課後等デイサービス 790万円増

自立支援医療給付(更生医療) 1047万円増

児童措置費

乳幼児医療給付(単独事業) 307万円増

保健衛生総務費

改版データ標準レイアウト 対応委託料 726万円増

道路新設改良費 731万円増

河川浚渫工事 200万円増

下水道事業特別会計繰出金 820万円増

公営住宅等整備工事(城南住宅建替延期)

2億2000万円減

社会教育費  
倉庫等整備工事 223万円増

土木施設災害復旧費 2995万円増

# 新年のごあいさつ

## 安心して暮らせる町づくり

明けましておめでと  
うございます。  
町民の皆様には、健  
やかに新春を迎えられ  
たことと、お慶び申し  
上げます。  
昨年コロナ禍で大  
切な地域行事などが中



副議長 南 一成

## 初夢はコロナの終息

明けましておめでと  
うございます。  
議員活動にご理解ご  
協力を賜りお礼申し上  
げます。  
コロナ感染症の終息  
を願う日々が続く毎日  
です。対策としてワク  
チンや飲み薬の開発に



議長 松田規久夫

より、従来のインフル  
エンザと同様の扱いに  
なる日も近いと思いま  
す。期待は大きく膨ら  
みますがどうでしょう  
か。従来のウイルスは  
この2年間どこに隠れ  
たのでしょうか。新た  
な変異株の出現により、  
それまでのウイルスが  
見当らなくなる。新た  
な権力者の出現ととも  
に世代交代する人間社  
会と似ています。私の  
初夢は「コロナの終息」  
を紹介しペンを置きま  
す。

止に追い込まれ、自治  
会活動も密を避け、疎  
となりました。  
しかしながら、スム  
ーズなワクチン接種の  
おかげで、今のところ  
普段の暮らしが取り戻  
せそうです。  
今年も議会活動を通  
じ、安心して暮らせる  
町づくりに励みます。  
結びにあたり、寅年  
が皆様にとって幸多き  
年となります様、ご祈  
念申し上げます。



建替予定の城南住宅

**Q** 城南住宅の建替えはウッド  
シヨックの影響で延期し予算  
を皆減したが、木材がどのく  
らい高騰したのか。また、建  
替えはいつ頃になる予定か。  
その場合、当初の見込みより  
どのくらい高くなるのか。  
**A** 地元業者からは、価格が  
2倍程度になったと聞いて  
いる。県内産の木材を使う  
ことを検討中。当初の見込  
みよりも高くなると想定さ  
れるが、金額は未定。

**Q** がんばれたぶせ！地元事業  
者経営維持給付金を大幅に減  
額しているが、給付金がいき  
わたっていないということ  
はないか。  
**A** 昨年度の実績を踏まえ今年  
度は50件増の255件で予算  
計上したが、10月申請締切り  
分が164件で、残りの認定農  
業者・漁業者分を見込んで  
190件のため減額した。事業  
は周知している。

- Q** 町道神過線の土地買収の場  
所はどこか。  
**A** 名倉地区。
- Q** 消防積載車の売却はオーク  
シヨンにかけたのか。  
**A** 4社から見積もりをとり、  
一番高いところに売却した。
- 特別会計** **【全員賛成】**
- 国民健康保険(第3号)**  
1万円を増額し、総額を  
19億2641万円とするもの  
です。
- 下水道事業(第2号)** **【全員賛成】**  
2068万円を増額し、総  
額を9億617万円とするも  
のです。
- 〈主な歳入〉**
- 国庫支出金 1000万円増
- 繰入金 820万円増
- 〈主な歳出〉**
- 測量設計委託1680万円増 **【全員賛成】**
- 介護保険(第3号)**  
6万円を増額し、総額を  
16億6548万円とするもの

### 条例

です。

**【全員賛成】**

**○報酬及び費用弁償条例の  
一部改正**  
予防接種健康被害調査委  
員会委員に5100円の報酬  
を支給するものです。

**Q** 調査委員会の委員構成は。  
**A** 熊毛郡医師会長、田布施  
町医師クラブ代表、柳井健  
康福祉センター保健環境部  
長、副町長、健康保険課長  
の5名で構成している。報  
酬の支給対象は熊毛郡医師  
会長と田布施町医師クラブ  
代表の2名。

**○国民健康保険条例の一部  
改正** **【全員賛成】**  
法改正により、子どもに  
係る保険料等の均等割額の  
減額措置の導入等によるも  
のです。

**Q** 所得割は収入に応じて違  
う。均等割は人数によって違  
うが、そのうち6歳までの未  
就学児はこの改正で半額にな  
る。平等割は変わらないのか。  
**A** 平等割は変わらない。

**【全員賛成】**



その他

○字の区域の変更

国営南周防土地改良事業実施に伴う「葛岡・瓜迫換地区」の換地処分について、大字及び字(大字を含む)の区域の変更を行うものです。

Q 大字が変更されているが、田布施川を境に、公民館側が宿井、城南学園側が川西との認識だったが、この地域は宿井と川西が混在していると理解してよいのか。

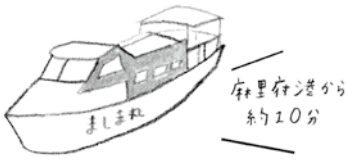
A そのとおり。しかし、田布施川を境に全ての土地の大字を変えてはいない。変えたのは圃場整備をした農地または公衆用道路だけ。

【全員賛成】

陳情

○離島振興法の改正・延長を求める意見書

【全員賛成】



臨時会

中学校昇降機等整備事業  
新型コロナウイルス3回目接種

8022万円  
6044万円

11/10

専決処分1件、補正予算1件、契約1件の町長提出議案を審議しました。

専決処分

令和3年度補正予算

○一般会計(第5号)

1650万円を増額し、予算総額を67億3848万円とするものです。

〈主な歳入〉

財政基金繰入金 420万円増  
町債 1230万円増

〈主な歳出〉

中学校工事請負費

1653万円増

【全員賛成】

令和3年度補正予算

○一般会計(第6号)

6045万円を増額し、予算総額を67億9893万円とするものです。

〈主な歳入〉

国庫支出金 6045万円増

〈主な歳出〉

新型コロナウイルス接種費

6045万円

【全員賛成】

契約

○工事請負契約の締結

中学校昇降機等整備工事(建築)の工事請負契約を締結するものです。

【全員賛成】

11/26

条例3件の町長提出議案を審議しました。

条例

○田布施町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

令和3年12月の期末手当支給割合を0.1月分、令和4年度の年間支給割合を0.1月分引き下げるものです。

【全員賛成】

○町長等の給与に関する条例の一部改正

令和3年12月の期末手当支給割合を0.1月分、令和4年度の年間支給割合を0.1月分引き下げるものです。

【全員賛成】

○田布施町職員の給与に関する条例の一部改正

令和3年12月の期末手当支給割合を0.15月分、令和4年度の年間支給割合を0.15月分引き下げるものです。

Q 国は令和4年6月に実施すると言っている。当町が令和3年12月に実施する理由は。

A 県の人事委員会勧告(12月実施)に順じて実施。3年度分は3年度に対応することが本来の考え方。

反対討論

國本 悦郎

私は、今回の町職員の期末手当引き下げ分をできるだけ町内で消費に回していただいた方が、地域経済に貢献するのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染が減少し、消費の再拡大が期待されています。そうした中、今回の公務員のボーナス引き下げは、その勢いを削ぐことになり、更に、民間の給与にも悪影響を与えかねないという理由により、先送りという判断があってもよかつたのではないのでしょうか。

今回の引き下げ案は、住民生活を支えている職員のモチベーションを削ぐのではないかと懸念します。以上の理由で反対します。

【賛成多数】

12月定例会  
一般質問

8人の議員が町政の課題を問う

高齢者福祉タクシー利用助成

利用者目線で改善を

落合 祥二

意見が多いようなら検討する 東 町長



落合 祥二 議員

【A】本制度は、月に2往復相当の初乗り運賃の助成を行うことを想定している。昨年度は7割以上の利用があり有効に活用されている。券の種類を増やせば、タクシー事業者の事務量が増えるので、協議する必要がある。現時点では対応は難しいが、管理の問題等を整理して十分検討したい。

【Q】①初乗り690円券だけでなく、500円や1000円券も発行できないか。②タクシーだけでなく路線バス、渡船、買物送迎サービスにも利用可能にできないか。①②により遠距離利用者も負担減で利用しやすくなる。タクシーの相乗りも増えると考える。来年度、実験的に行ったらどうか。

1回の乗車につき1枚だけ使用できます。入館中・施設入所の方は使用できません。
高齢者福祉タクシー料金割引証 (令和3年4月1日～令和4年3月31日) No. 1
第340号 利用年月日 年 月 日
乗車区間
利用料金 円
料金割引料 (基本料金) 円 発行者 田布施町
※ 料金割引料は基本料金です。ただし、10円未満の端数は自己負担です。

タクシー料金(各公民館～町役場)

乗車地	距離	参考料金
城南公民館	3.4km	1,250円
西田布施公民館	1.2km	690円
東田布施公民館	2.2km	930円
麻郷公民館	2.6km	1,090円
麻里府公民館	5.5km	1,890円
竹尾分館	4.7km	1,650円
国木分館	4.6km	1,650円
小行司分館	9.7km	3,170円

※初乗運賃:1.5kmまで690円  
加算運賃:以降272mごとに80円  
距離はカーナビで測定

田布施駅及び駅周辺の整備

任意の協議会の設置を

落合

可能性や機運が高まれば検討

町長

【Q】近年、駅のバリアフリー化が求められている。田布施駅は62年前に建設され老朽化している。一方、令和6年度までに地域公共交通計画の作成が義務づけられていると聞いている。地域の関係者を含む任意の協議会を設置し町民に親しまれる駅づくり及び駅周辺整備を推進してはどうか。

【A】ホーム等のバリアフリー化は、現在、JR西日本との意見交換や地元選出の県議員や県知事要望等で要請活動を行っている。任意の協議会設

田布施駅の一日平均乗車人数の推移

年 度	乗車人数	町の年度末人口
2020(令和2)	985人	14,891人
2019(令和元)	1,134人	15,093人
2018(平成30)	1,075人	15,271人
2017(平成29)	1,167人	15,433人
2016(平成28)	1,167人	15,517人
2015(平成27)	1,187人	15,651人
2005(平成17)	1,209人	16,664人
1995(平成7)	1,465人	16,598人
1985(昭和60)	1,954人	16,950人
1975(昭和50)	2,268人	16,427人
1965(昭和40)	2,974人	15,237人

出典：山口県統計年鑑、住民基本台帳



昭和30年頃の田布施駅(旧駅舎)のにぎわい

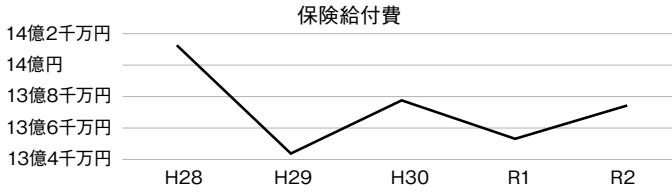
一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

置については、今後、駅周辺整備に一定の可能性が見出せる状況等になれば検討したい。しかし当面は、県、JR西日本と調査、研究を重ねていく。

保険給付費の推移

	H28	H29	H30	R1	R2
保険給付費	14億1千万円	13億4千万円	13億8千万円	13億5千万円	13億7千万円
被保険者数	3,971人	3,778人	3,613人	3,422人	3,334人



瀬石 公夫 議員

国民健康保険  
来年度の税率の見通しは

下げる方向である

瀬石 公夫

東 町長

**Q** 国保加入者は、コロナ禍や景気の波の影響を受けやすく、厳しい生活を余儀なくされている。国保の令和2年度末基金残高は1億1859万円、令和3年度末基金残高見込額は1億6860万円である。こうした現状を見ると、来年度の国保税は下げるべきと思うがどうか。

**A** 近年は、国民健康保険の給付費は横ばいから減少傾向で推移している。こうしたことで、来年度から基金の一部を繰り入れ、保険税率を引き下げる案を国保運営協議会に諮りたいと考えている。

また、コロナ禍の影響により収入減の方には減免基準により減免を行っている。

町の未利用地

利活用は 瀬石

売却を検討 町長

町道に架かる橋梁

点検について

瀬石

5年に1回実施

町長

**Q** 町内で橋梁点検が行なわれており、「Ⅰ健全」、「Ⅱ予防保全段階」、「Ⅲ早期措置段階」、「Ⅳ緊急措置段階」に区分されるが、点検された結果に基づくデータを生かした戦略的、効果的な修繕が必要である。高齢化橋梁が多いが、予防保全、早期措置、緊急措置と判断された場合の対応は。

**A** 橋梁の老朽化が進行しており、橋梁点検を5年に1回程度実施することが道路法において義務化されている。

結果に基づく対策は、予防保全段階では、監視等が中心、早期措置段階では、早期の対策等の検討となり、緊急措置段階では、直ちに、保全や改修等を実施することとなる。

**Q** 町の未利用地で将来的に利用計画の無い土地について、利活用することは喫緊の課題である。民間に売却すれば固定資産税や住民税も入り、草刈り等の管理費も不要となる。そのうえ、人口増も考えられる。不必要な町有地は売却し町の活性化に資することが賢明ではないか。

**A** 未利用地で利用可能な土地は16筆、約2万8千㎡ある。税収増や人口増等の売却による効果は、当然念頭に置いているが、土地の形状等により売却に適さないもの、貸し出しているものなど、多くの土地がすぐに売却可能という状況ではない。今後、売却の可能性について検討する。



旧縫製センター(井神)



波野団地北(塩坪)



鳥獣被害

捕獲・処分セットで検討を

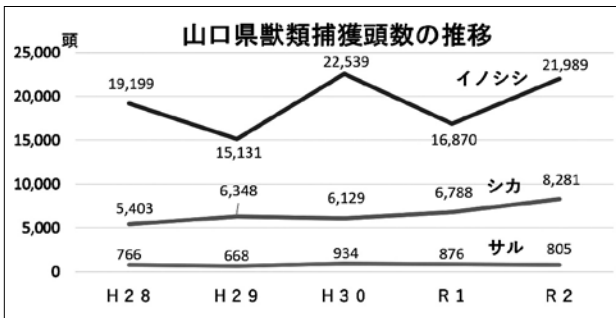
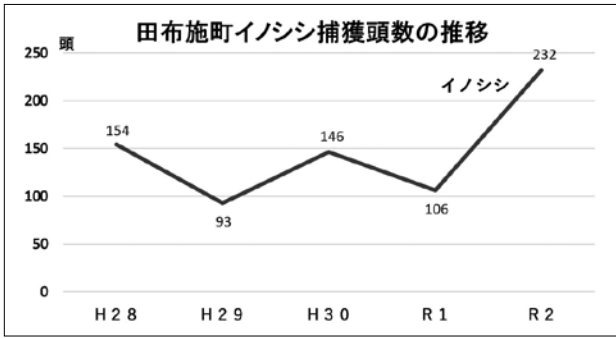
広域で検討したい

東町長

高月 義夫



高月 義夫 議員



**Q** 増え続ける鳥獣。①農産物の近年の被害状況の推移は②防護柵の補助金は、近隣では低い水準。鳥獣被害対策の具体的実施施策は③様々な被害防止の計画はあるが、鳥獣の処分方法は計画されていない。鳥獣の捕獲と処分方法は、セットで計画し、具体的に推進するべきではないか。

**A** ①鳥獣被害は、防護柵対策が進み、平成28年比較で半減②防護柵は、農業集落を対象とした国の農地耕作条件改善事業で、平成29年度から6地区で設置。その他の農業集落にも積極的に活用し、設置したい③狩猟者でお願いしている鳥獣処分は、町単独ではなく、広域で検討したい。

観光について

**Q** コロナ禍の減速の中、経済循環で観光も活発化。そこで、①田布施町における観光とは②第6次総合計画の具体的実施計画は③町費を支出している観光協会に対して、町が求める事は何か。④田布施の為に観光協会の活動の幅を拡げるため、発展的に法人化等検討すべきでは。

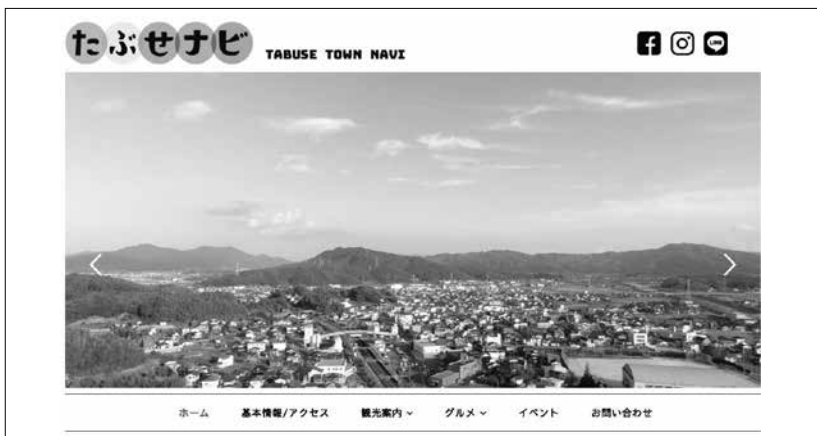
**A** ①田布施町は、田布施川の桜、馬島、地域交流館、郷土館の4カ所が観光の中心②古墳、史跡を観光資源にすべく調査研究③観光協会は、町の発展に寄与する組織、観光資源の掘り起こしや観光メニューの構築、田布施ブランドの開発など多くを求める④法人化も視野に、連携して取組む。

観光協会に求める事は

高月

町の発展に寄与する

町長



田布施町観光協会 HP

選挙の投票率を上げる

# 町民の政治に対する意識改革を

伊村 渉

## 選挙管理委員会で協議中

岩本選挙管理委員長



伊村 渉 議員

**Q** 10月の衆議院選挙で、山口県の投票率が全国最下位であった。田布施町の投票率が何パーセントであったか。どうしたら投票率を上げる事が出来るか、年代別の投票率はどうであったか。歴史ある田布施町を元気にするきっかけ作りをする為にも投票率を上げて行く計画を考えてはどうか。

**A** 田布施町の投票率55・67%。前回より1・62ポイント低下。40歳代以上は高い傾向にあるが、20代が32%、30代が40%である。従前から町内高校生に向けた選挙の出前講座、店舗前で街頭啓発活動を実施し、今後も有権者の政治意識の向上や投票などの啓発活動を継続的に取り組んでいきたい。

新しい麻里府モデル

# 予算化を

伊村

## 地域で「夢プラン」の策定を 東 町長

**Q** 新公民館の場所がほぼ決定した。これまでご尽力頂いた皆さんに感謝致します。これから新公民館を中心とした新しいコミュニティ「仮称サークルネットまりふ」を組織化し、各自治会、団体と体制を整えて活動が出来る事を目標にしています。この新しい麻里府モデルに予算をお願いする。

**A** 公民館の移転は、麻里府公民館運営委員会で、移転計画と地域振興につながる複合施設も検討したいと説明した。その後防災機能と地域拠点機能が両立する適地の売買契約ができ、今後令和7年度までに事業を完了する予定である。地域ぐるみで課題を共有し、地域の夢プランを策定下さい。

## 小売り・飲食・サービス業の方へ更なる支援を

# 継続支援のお願い

伊村

## 引き続き経済対策の実施

町長

**Q** これまでの支援に対する御礼を頂いた。今回、11月に商工会で電話聞き取り調査をして頂いた。回答業者27事業所でコロナ前と比べ、売上げは低下している業者がほとんどである。少しずつだが、回復している業者も数件あり、の回答でした。これからも引き続き支援をお願いしたい。

**A** コロナ感染症は、第5波が収束して来ており、徐々に活気を取り戻す状況にある。又新たな変異株の感染者が日本でも確認された。これまでも経済対策事業の実施をし、今年度も去年同様な支援を行って来た。今後も時期を見て補正予算も考え、経済対策を行って行く。

### 調査件数：27事業所（商工会員）

- ・商品の入荷（仕入れ）がスムーズに行かない為、個人負担が増加
- ・補助金があると助かる
- ・「がんばれたぶせ」等の補助金を頂きありがたかった。

田布施町商工会による電話聞き取り調査結果  
(令和3年11月20日頃)



実情把握と手立て

# 地域づくりに町職員の活用を

國本 悦郎

趣旨は理解する

東 町長



國本 悦郎 議員

**A** ①担当地域のボランティアへの参加や地図を持ち地区巡り②趣旨は理解するが、現状のまま地域支援のあり方等について研究と検討③地域に出る機会には、住民と町の新しい情報等を把握して交流④課をまたぎ実情把握の共有と利活用⑤SNSを使った情報の多重化を図るよう検討。

**Q** ①町外からの出勤者や新人職員の町内の実情把握の手立では②各地区に現職配置か、退職者を支援員として再任用を③パンフレットの活用を④毎月地図とチェック表を作成して職員間で実情把握の共有化と業務の優先順位を⑤町のPRのために、HPだけでなくSNSで発信を。

麻里府地区で進む高齢化率

麻里府地区	人口	65歳以上	高齢化率	町全体の 高齢化率
2019年	713人	369人	51.75%	35.51%
2020年	702人	366人	52.14%	35.83%
2021年	676人	362人	53.55%	36.39%

町民福祉課からの資料を引用

## 残土等の盛り土

### 安全に管理されているか

國 本

### 土砂等埋立規制条例で対処

町 長

**A** ①全区画から採取した土を混合する方法に変更し、5月に基準値超のヒ素の検出で返

**Q** ①上組の残土処理場検査方法の変更と熱海の土砂災害後、調査の結果は②県内からの残土の安全確認は③上組以外に条例で規制できる残土処理場の有無④千平米未満の個人の残土処理場の把握と安全確認は⑤残土以外に産業廃棄物の投棄は⑥土砂崩れにより流水した桜川への対応を。

還。調査では計画通りの施工と確認②県内残土は対象外だが、調整池の水質検査で安全確認③町内に1カ所④町では無把握⑤保健所と連携し、適切に対応⑥桜川に流水したが、調整池の浚渫で対応。



残土処理場の様子

奨学金

## 条例の改正と町内の雇用の確保を

國 本

減免を含め制度の充実をめざす  
合同就職フェアで対応

町 長

**Q** ①外国人住民と半額の免除を受けた奨学生は過去10年間で何名か②奨学生の心得に外国人条項の記載を③奨学金の「有為な人材の輩出と若者定住を図る」という目的に沿えるよう奨学金条例を減免型に見直しを④町内の事業所等に雇用の要請を。

**A** ①外国人住民は0名、半額の免除者は3名②「奨学生の心得」に外国人住民についての条項を記載③平成27年に改正したが、奨学生が少ない現状から減免を含め制度の充実をめざし見直し。併せて利用者には制度の一層の周知④奨学生限定となると難しいので、合同就職フェアで対応。

令和2年度末の田布施町奨学金基金

区 分	現在高	償還者数	貸付者数
現金	46,542,700円	—	—
貸付金	8,828,000円	4人	0人
合 計	55,370,700円	—	—

奨学金条例の目的の一部を抜粋

「…、修学の援助を図るとともに、田布施町における有為な人材の確保及び若者の定住促進を図ることを目的とする。」

地方創生の拠点施設

必要では

西本 篤史

研究する

東 町長



西本 篤史 議員

Q 地方創生のため、以下の機能を持つ拠点施設を建設してはどうか。農産物・特産品の販売コーナー、地元食材を使ったレストラン、子育てサポート施設、移住定住や空き家、健康長寿等の情報提供、観光案内、防災拠点など。また、施設周辺には子供用の遊具を備えた河川公園の整備を。

A 豊かな人づくりと、まちの活性化となる集約した拠点施設があればいいと思うが、現時点で新たに拠点施設を整備することは計画していない。将来的には「公共施設の個別施設計画」などに基づき、これら施設の更新や統廃合などを計画的に行うタイミングでどうするか研究する。



市民交流拠点施設「ほしらんど くだまつ」

国土交通省「道の駅」第3ステージ提言《地方創生・観光を加速する拠点》

- 1. 「道の駅」を世界ブランドへ
- 2. 新「防災道の駅」が全国の安心拠点に
- 3. あらゆる世代が活躍する舞台となる地域センターに

- 多言語対応やキャッシュレスの導入
- 海外や観光関係団体との連携
- 地域防災 BCP の策定 ○広域防災 防災道の駅
- 子育て応援 ○地域活性化プロジェクト
- 大学等との連携企画の実施

(国土交通省HPより)



地方創生拠点型道の駅（日南町）

Q 町は少子高齢化により農村地区の農業人口も減少している。10年後はどうなるのか。何か町独自の制度を策定し整備を行うべきだと思う。農地活用手段として「農地ナビ」が閲覧できるが、更新がされていない。担い手も中間管理機構などを活用し町独自の制度も策定し確保するべきでは。

A 草刈機等の貸出等をおこなう、可能な限り地元管理でお願いしたい。「全国農地ナビ」上の地図データは、平成26年に整備した状態のままとなっており、一部には表示に誤りがある。担い手の確保は、農地バンク制度を活用し、町外からの優良経営体への農地の斡旋に努めて参りたい。

10年後を見据えた

農村整備を

西本

農地バンク制度を活用

町長



農地ナビ（農水省HPより）



綺麗に整備された中山間地区

豆尾踏切から農工高校まで

# 通学路の安全確保を

内山 昌晃

## ゾーン30の設置を検討する

東 町長



内山 昌晃 議員



豆尾踏切（田布施駅西側）

**Q**豆尾踏切から田布施農工高校までの町道は生活道路、通学路として多くの方が利用しているが、道路の幅員が狭く歩道がないため危険な状況が日常化している。来年度から豆尾踏切の改修工事に着手するのを契機として駅、踏切、農工高校までのエリアを総合的に整備する考えはないか。

**A**長年の懸案であった危険な踏切の解消ができることは嬉しく思う。農工高校までの町道改修は、民家が連たんし用地の確保が困難なため家屋の建替時期に検討する。当面の安全対策として警察、地元と協議し生活道路の歩行者等の安全な通行を確保するため「ゾーン30」の設置を検討する。

町民、若者の声を

# 町政に反映を

内山

## 意見、提案は活かしていく

町長

**Q**第6次総合計画の実施状況等を協議する町民参画の検討委員会、町係長級が参加する総合計画を具体化した実施計画のヒアリング、農工高校生徒と町若手職員で協議するVIEW会議が実施されている。各会議体で協議された主な事項、課題、これらを踏まえた来年度の展望を尋ねる。

**A**検討委員会では地域活動の活性化、若者イベントの開催等の提案。VIEW会議では「未来の田布施」をテーマに長時間で議論し、より良い意見を取りまとめる。来年度は子ども医療費助成制度、公施設個別施設計画に基づく整備事業など予算計上の準備をしている。

子ども医療費助成制度

# 拡充をできないか

内山

## 来年度実施に向け取り組み

町長

**Q**昨年度、未就学児の医療費助成の所得制限を撤廃、本年度は、所得制限はあるが助成の対象を中学修了まで引き上げた。子育て世代を本町に呼び込むためにも子ども医療費助成制度の更なる拡充に取り組む考えはないか。

**A**子ども医療費の助成は、子どもの健やかな育ちに広く効果的であり、来年度から小学生への所得制限撤廃に前向きに取り組む、義務教育を終えるまでの全ての子供が安心して医療を受けることができよう目指す。



検討委員会



VIEW会議



町ぐるみの健康づくりをめざして

# 「健康タウン宣言」を

神田 栄治

現時点では、考えていない。 東 町長



神田 栄治 議員

**Q** 高齢化が進む中、健康寿命をいかに伸ばすかが、いきいきと豊かな人生を送れるかのカギである。精力的に取り組んでいいるが、更なる努力が必要。健康づくりの取組者を増やすため、健康タウン宣言を发出できないか。また、町の取組方法と、取組者を増やす方策について尋ねる。

**A** 第1期の健康増進計画に取り組んできた。今年、第2期計画を策定し、食生活や身体活動、こころの健康等項目ごとに推進。健康づくり等の宣言は、現在考えていない。取組者を増やす方策は、参加が少ない働く世代を取り込むため、企業とのタイアップ等続けられる仕組みを考える。

## 健康都市宣言（甲府市）

前文〔省略〕

本文

- 1. 自分の健康は自分で守り、日頃から心と体の健康管理に努めます。
- 1. 家庭や学校での健康教育を通じ、子どもたちの健康づくりに努めます。
- 1. 地域の人々の交流により仲間意識を高め、地域全体で協働による健康づくりに努めます。
- 1. 地域と企業が連携し、地域ぐるみで健康に働ける環境づくりに努めます。
- 1. 良好な生活環境の維持向上を図り、市民と地域の健康づくりを応援するまちの実現に努めます。

## 人口増と美しい景観形成を目指して

### 町の緑化推進を 神田

路線を3分類して対応する。

町長



緑化された美しい街路(横浜市)

**Q** 人口減少対策の一環として町の緑化を提案したい。その事例として、①住環境維持の鍵は緑にあるとし、定住人口を1・24倍に増やした千葉県流山市。②歩行者の目に常に緑が映ることを目的に、街路をわざと湾曲させた田園調布。③高級住宅地の条件の一つを、緑とした品川駅近くの白金。

**A** 緑は、環境改善、防災、景観形成などの機能を持ち、快適、安全で健康的な住民生活に欠かせないものであるが、街路樹については様々な意見がある。町では、植樹帯を新たに設置する路線、現状のままとする路線、廃止する路線に区分し対応する。県道は、地元住民、町の意見にて判断。

# 山口県町議会実務研修会

10月19日(火)、山口市のセントコア山口で開催された、山口県町議会実務研修会に参加しました。講師は、早稲田大学マニフェスト研究所事務局長、一般財団法人地域経営推進センター代表理事、熊本市政策参与の中村健氏で「地方創生成功のカギは議会が持っている」とい

う演題でした。中村氏は、JR四国社員を経て、平成11年徳島県川島町長に初当選し、全国最年少の首長となった当時の体験談を交え、議会に求められる役割は時代とともに大きく変わっていったこと等、わかりやすく講義をされました。



研修風景 (10月19日)

# Web研修会



研修風景 (10月26日)

10月26日(火)、町役場議事堂で、(株)ぎじろくセンターと早稲田大学マニフェスト研究所共催のWeb研修会を受講しました。講師はマニフェスト研究所の長内紳悟氏で「議会改革度調査に学ぶ議会デジタル化の現状と進め方」という演題でした。

多画面での同時配信の方法などを解りやすく説明され、初心者にも理解でき、今後の会議は、遠方に行かなくても配信で一度に多数の人と話ができる時代が来ていると、この体験で感じました。コロナ禍で、テレビ会議のシステムは民間の会社や教育現場でもすでに珍しくないものになりつつあります。

# 熊毛郡町議会議員合同研修大会

10月29日(金)、上関町総合文化センターで開催された、熊毛郡町議会議員合同研修大会に参加しました。研修内容は「山口県の土砂災害対策」で講師は山口県土木建築部砂防課砂防保全班の志水寿光氏、松村寛樹氏、築山直弘氏の3名でした。

近年、豪雨による土砂災害が全国的に発生するなど関心の高い内容であり、参加者全員熱心に話を聞いていました。



研修風景 (10月29日)



# 議会だより151号を読んで

◆お礼◆  
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、  
毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

### ◆その後の展開に期待

濱田 秀樹

町議会と町政それぞれその立場で議会だよりと広報たぶせが発行されている。

いずれも町民の為に出されているものだが、どうしても総合的な内容からか後者の認知が高く思う…。議会では数々の議題について、意見が交わされているものを、まとめていくのだから仕方がないのかも知れない。

ただ、そんな中、気になるのが主な質疑や一般質問の回答で、「検討する」等のその後だ。毎号発行の度に回答があつたのか、話は進んでいるのか?と疑問に思う。

議会での議題や質疑の報告はメインであり重要な事ではあるが、検討事項のその後や、次号に続くこれから先!の様子は、議会だよりでしかできない展開も併せて載せて頂けたらと感じる。

今の先が見えない情勢に少しでも光が射す議会だよりに期待したい。

### ◆活気ある田布施町に

山本 小夜子

地域の行事など中止が続く中、秋祭りの「神舞」が表紙を飾り、町の活気が感じられました。皆が元気に笑い合える日が来ますように!

令和2年度一般会計決算の概要は、5年間の推移など、解りやすく高齢者目線ですがよかったですと思います。

次に保健センター整備(案)。何処に建つんだろう?と一般質問のページへ。最後まで進めず保健センター平面図に戻り、文章を読み始めて中央公民館解体後とわかりました。「施設の規模等で平屋」の文字。(今からは平屋よね)とひとり言。私

が住んでいる地域の公民館は2階建です。歳を重ねると足腰が弱くなり、階段は辛いのです。自宅でもそうでは?

次に「たぶちゃん」のお披露目写真です。カラーでないので、町章の色でしょうか?園児の喜ぶ、びつくりする?笑顔の写真もあつたらと思いました。

### ◆モニターを拝命してⅢ

村田 泰己

今回も内容を興味深く読ませてもらった。9月定例会では決算、予算を中心に審議され、黒字という文字が目にとまり町当局の経費削減などに尽力されていることが伺われた。決算審査特別委員会記事ではグラフを用いることで推移をわかりやすく示されたと感じた。

一般質問には多岐にわたる質問が準備され、町民の生活への配慮を感じた。ただ、字数制限があると聞くが、空白が目についた。写真等の大きさにもよるのであるが、空白を作るくらいならより詳しい記述があつてもよいと感じた。

今回随所に「語句の説明」が設けられており勉強不足の自分にはより身近に感じられる「たより」であつた。今後より一層わかり易く親しみの持てる「議会だより」となることを期待する。

### ◆変革の兆し

有清 宏見

秋祭りの表紙「大波野神舞」の写真で山口県指定無形文化財と知り、迫力のある神舞が眩しく目に写りました。コロナも落ち着き、行事が行われ始められることを幸せに思います。

コロナ禍で、小中学校も、生徒一人一台のタブレットが整備され、ICT教育がスタートとなったとのこと。コロナをきっかけに仕事も教育もデジタル化が進み、中高年もタブレットやスマホを使いこなす時代に入ったと感じます。今、世の中は大きな変化を迎えています。田布施町も、コロナ対策や新しい教育、防災対策、道路整備等に更なる尽力をお願いします。

一般質問のページで町議が様々な質問をされ、問題の検討をされておられました。田布施町民の生活と安全を守るため、今後も町政と町民のパイプ役として、ご活躍を期待いたします。

### ◆一般質問を精読

河村 千鶴子

山口県指定無形文化財「大波野神舞」大波野地区で保存会を設立し、小学生・中学生も一緒に参加して、活動を今日まで伝承されている努力は素晴らしいと感じました。

9月定例会も真摯に取り組まれた内容が記載されています。語句の説明があり分かりやすいです。注目したのは、防災機能を備えた保健センター整備(案)です。保健センターを提供すること健センターが整備されることは嬉しいお知らせです。また、町政の課題を問う一般質問はいつも興味をもって読んでいます。各議員さんが平素何に関心を有しているかを知ることができます。議会傍聴をして、生活に密着した重要な問題を審議される様子を傍聴したいと思いますが、いつも傍聴できない私には待ち遠しいページです。次号も心待ちにしています。





# ワクワク城南



高月 義夫

歴史も古い石城山も今も思い出す、私の母校城南小学校校歌である。私の通う頃は、全校生徒約180名余り、現在は59名。でもね、城南地区の皆さんが学校のことを、子供達の下で下さる。新年恒例のどんど焼き、毎年60名余りの方が出て、巨大どんど

を組み上げる。使う竹は、4トントラック3台分。地域の方が1年かけて切出したものだ。今年は、初の試み、伝統の継承と、皆で作る楽しさを、4、6年児童と共に作る。城南の、田布施の未来を担う子供達と、共に作るんだ、ワクワクな事がまた一つ増えた。

# 町の花 コバノミツバツツジ



瀬石 公夫

春先に、役場庁舎の花壇に、町の花コバノミツバツツジが愛らしく咲いていた。コバノミツバツツジは花びらが散ると枝先に小さな3枚の葉が付くことから名付けられている。ミツバツツジとは異なり葉が小さいのでコバノと付いているらしい。昔は里山に沢山咲いていたが、炊事や風

呂に薪を使わなくなり、山の管理が疎かになつたため、めつきり少なくなつた。しかし、町内の道路沿いには、ピンク色の小さな花が枝全体に咲き誇っているのを観ることがができる。学校や公民館などに植栽をしてはと提案している。

## 議員リレー随筆

## 議会掲示板

公務員の冬の期末手当は12月1日が基準日であり、支給について、それ以前に議会で議決しなければならぬ。人事院及び県人事委員会は官民所得格差の解消に向け、期末手当の引き下げの勧告をしている。国は新型コロナウイルスで打撃を受ける経済や、民間の給与などへの影響を考慮する必要があるとして、また、12月支給の期末手当には、法改正が間に合わないため、来夏まで先送りすることを決めた。一方、県は国と異なり、冬の期末手当から引き下げを決めた。コロナ禍で日本を含む世界の経済は停滞している状態であるが、官のみ痛みを伴わずに支給されるのは国民感情として許されるものではないという意見や、国に従うのは地方が自ら地方分権を放棄することに繋がるという意見もある。また、町は、従来から勧告に従って決定している。コロナ禍といえ尊重しなければならぬ。田布施町は11月26日に臨時議会を召集した。国と同様にすると、来夏に返還できない退職者などが発生し、不公平が生じると町執行部から説明があった。審議の結果、賛成多数で可決し、冬の期末手当からの引き下げとなった。

## 議会を傍聴してみませんか

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近に町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

【問合せ先】  
議会事務局 ☎5215800

### 3月定例会の日程(予定)

7日	本会議(初日) (一般質問)
9日	予算審査特別委員会
11日	経済厚生委員会
15日	総務文教委員会
17日	本会議(最終日)

※いずれも午前9時から  
※正式には3月3日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認下さい。

### ◆お詫びと訂正

議会だより151号に次の誤りがありました。  
内山昌晃議員一般質問  
8月豪雨の災害現場の写真の自治会名が「石の口」となっておりましたが、正しくは「吉井」です。お詫びして訂正いたします。

**?** たぶせPRキャラクターの「たぶちゃん」は、胸元に何をモチーフにしたバッジを付けているでしょうか。三択です。



- ①つつじ
- ②さくら
- ③いちご

**発見！クイズ**  
**たぶせ**  
**?**

### 応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先

〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1

田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和4年2月28日(月)

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。

なお、正解者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

ご了承ください。

前号の正解は  
緑色・濃い緑色でした。

### 編集後記

明けまして

おめでとぅういいます。

県や市町村などの地方自治体では、国の議院内閣制と異なり、首長と議会議員をともに住民が直接選挙で選ぶという制度をとっています。これを二元代表制といいます。ともに住民を代表する首長と議会が相互の抑制と均衡によつて緊張関係を保ちながら、議会が首長と対等の機関として、自治体の運営の基本的な方針を決定（議決）し、その執行を監視し、また積極的な政策提案を通して政策形成の舞台となることこそ、二元代表制の本来の在り方であると言えます。

新議会体制が昨年3月にスタートし、早や1年になろうとしています。田布施町議会は町政をより良いものにしていくと、これからも頑張ります。一町民の皆さんのご支援ご鞭撻の程よろしく願っています。(落合)

#### 議会広報委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 河内 賀寿 |
| 副委員長 | 高月 義夫 |
| 委員   | 谷村 善彦 |
| 〃    | 内山 昌晃 |
| 〃    | 落合 祥二 |
| 〃    | 神田 栄治 |

